

【とちぎテレビ「それゆけ!さのまる研究所 ～激ウマ佐野らーめん&佐野餃子探し旅～】



これまで広報紙裏表紙で放送のお知らせをしてきましたが、表題のテレビ番組が、とちぎテレビを中心に、群馬テレビ、テレビ埼玉、千葉テレビ、テレビ神奈川などで5月から7月までにかけて全13回放送されました。

この番組は、さのまとラーメン大好きな芸人が佐野市内のラーメン店を巡り、佐野らーめんや佐野餃子を紹介する番組で、夜遅い時間帯にも関わらず、多くの方にご覧いただけたようです。

市ではこうした取り組みを通し、佐野市の認知度向上を目指しています。



第2次佐野市総合計画策定のための懇談会を開催中

市では平成30年からの12年間にわたる第2次佐野市総合計画を策定していくにあたり、各地区で「佐野市の未来について」意見を交わす懇談会を開催しています。

22日に行われた佐野地区の懇談会では「中心市街地の活性化」や「少子高齢化」問題へのご意見をいただきました。

これまで佐野・植野・界・犬伏・堀米・旗川地区で開催し、今後残りの各地区で随時開催していきます。



佐野地区での懇談会の様子

幼年消防クラブおもちゃ花火教室

佐野市消防本部では幼年消防クラブの各園で「おもちゃ花火教室」を実施しました。

この花火教室では花火の正しい使い方やルールを勉強していきます。実際におもちゃ花火に火をつけて体験することもできます。

夏を迎え花火のシーズンですが、皆さんもルールを守って楽しい花火をしていきましょう！！



アート街道 6 6

「アート街道 6 6」とは、田沼から桐生に通じる県道 6 6 号線沿いを中心に、佐野市内に工房を構えるプロのアーティスト・工芸家たちのネットワークです。



この街道では、作家たちの数だけ個性があり、作家とふれあい、作品に出会い・体験し、学び・楽しむことができます。

このネットワークの代表であり、正藍染の名工である大川公一さんは「何より中山間地域が元気になって地域の活性化に繋がるとともに、たくさんの方に佐野市の良さや面白さを知っていただき、1人でも多くの方に来てほしい」と話していました。(市民記者・葛貫郁子)

(訂正とお詫び) 広報さの7月号29ページで紹介した「日本の伝統継承」の記事に誤りがありました。当該文中の「日本の美まるごと展」の主催者は「アート街道 6 6・日本の美まるごと展実行委員会」の皆さんです。訂正しお詫びします。

究極のいもフライへの探求

「いもフライに一番合ういもは何か？」を探求する「いもフライ研究会」は3日、育てていた8種類のジャガイモを収穫し、塩やバターで味付けして味見しました。

この会は秋山地区で地域の活性化に取り組む佐野市の地域協力隊員・平石さんが企画したもの。地元農家やフェイスブックなどを通じて知り合った参加者約40名が収穫に参加しました。

味見の結果は「どれも美味しかった！」とのこと。今後3カ月ほどかけて熟成させ、いもフライとして食べ比べてみるとのこと。



赤見地区・会沢地区で防災訓練

地域住民の防災意識を高めようと、赤見地区と会沢地区では防災訓練が行われました。

市の危機管理課職員や消防の職員から防災についての話を聞いたほか、消火器やAEDなどの使い方を実践。いざというときに使えるよう訓練を行いました。

市や消防本部では地域の防災力を高めるために、こうした講演や訓練を行っているほか、「地域防災士」の育成のため、補助制度を設けています。

それぞれ多くの方が参加しました(写真は赤見地区)



水消火器による消火訓練(赤見地区)



AEDの使い方と人工呼吸(会沢地区)

